

こんにちは  
市会議員

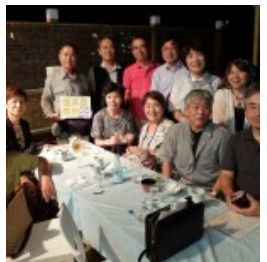
# 井坂博文



発行／日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町78／電話432-3261／F A X 441-4968

## 平和を願う広島県人会がんばる

7月23日、世の中は祇園祭・後祭りの宵山で賑わう四条河原町のマルイ前に集まった「平和を願う広島県人会」のメンバー。昨年のいっせい地方選挙の際に広島出身の候補者を応援しようとして結成し、今年の「京都まつり」では「広島焼」を出店して活躍している。



6時半から短時間だが、核兵器廃絶をよびかける「被爆者署名」の宣伝行動をおこなった。被爆2世として私と井上哲士参議院議員などがマイクを握って、署名と8月原水爆禁止世界大会の成功への協力を呼びかけた。

宣伝行動の後は、宵山の人波をくぐり抜けて「山とみ」に移動して、涼しい川床の上で「納涼会」を楽しんだ。参議院選挙の話や、互いの故郷の話など話話は尽きなかった。もちろん一番盛り上がったのは、25年ぶりのリーグ優勝にむけて頑張る広島カープの話。当日の阪神戦で日米通算200勝をかけて登板している黒田投手の話だった。

## 「世界のヒバクシャ」ポスター展

同日23日、ひと・まち交流館で開かれたポスター展「世界のヒバクシャ」に行った。



広島、長崎、ビキニにとどまらず、世界各地での原発事故、核利用のためのウラン採掘による核被害者。すべてヒバクシャである。改めて思い知らされた。

映像コーナーでは、マーシャル諸島での米核実験によって放射能を浴びた高知県室戸市他各地のマグロ漁船の乗組員や遺族を取材した映画「放射線を浴びたX年後」の元になったDVD「わしとその海におつた」(2000年4月放映)を観た。高校教師山下正寿さんと高校生たちが聞き取り取材する中で次々と新しい事実が明らかになっていく。詳しくは映画をご覧になって下さい。

## 委員会に出席

※イベント紹介  
8・6ヒロシマ特別企画「放射線を浴びたX年後2」上映&伊東英朗監督トーク  
2016年8月6日(土)午後6時30分。  
会場はひと・まち交流館3階 参加費は千円。

## 関西広域連合の産業環境常任委員会に出席

7月16日、関西広域連合の産業環境常任委員会が開かれ出席した。

主な議題は、関西圏域での訪日観光客増加にともなう対策。2020年に想定していた観光客800万人がほぼ達成の見込みとなり、1800万人に引き上げる一方で関西の都市部と周辺部で格差が広がっている点を重視して、観光客の分散を図ろうとしている。

私は質疑の中で、「分散も必要だろうが、京都をはじめ都市部で問題となっている無届け民泊への指導が大事ではないか。規制緩和と一辺倒ではなく、旅館業法に基づく対応は住民と宿泊者の安心と安全の確保に努めるべき」と求めた。

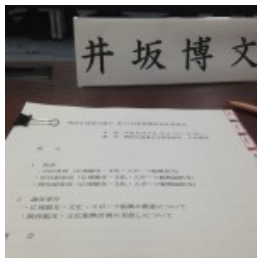
答弁に立った山田委員(京都府知事)は「おっしゃるとおり。今は無届け民泊の実態把握の段階だが、住居専用地域に営業のための民泊は認められない。安心安全に全力をあげる」と述べた。

## 駒ヶ根でリフレッシュ

16日の夕方、友人の車に同乗して駒ヶ根へ。畑仕事に周辺の草むしりや庭の芝刈りをしながらゆっくりと時間が過ぎていく。



もちろん畑仕事の草取りは中腰の重労働だが、みんなやれば早い。しかも達成感が半端でない。使用前と使用後見ればスッキリ。やはり、目



## 選挙中、先送りしてきたことを

- 14日、先送りしてきたことや懸案を一気にやりきりスッキリ(笑)
- 「寝たきり雀」になっていた布団を干してシーツを洗濯。掃除機をかけてスッキリ。
- 気になっていた地元にある町家レストラン「レモン館」に行ってランチ。デザートに雑誌でも紹介されている「抹茶とあずきの白玉団子」をゲットして満足。
- 「ねっとわーく京都」から依頼されていた、焼却灰溶解施設訴訟のプチ論文を一気に書き上げてスッキリ。
- 締めくくりは、妻と一緒にスーパー温泉に行って疲れをほぐしてほっこり。
- 先送りではないが、桃太郎宣伝や消費税アピールピラでお世話になった新大宮商店街に選挙後の恒例の報告訪問。ねぎらいの言葉をいただき嬉しかった。



的・目標に対する達成感  
は大事だな。そしてもう一つの楽しみは、畑で獲れた野菜をふんだんに使った友人シェフによる手づくりパンや料理。彩もよく、味も美味しくて大満足。  
中央アルプスの高い山々の下に雲がたなびき、仕事の跡は温泉で汗を流してゆったり。楽しい時間はあっという間に過ぎていった。  
「不屈」シャツで無言宣伝連帯のスタンディング。刈った芝生に寝転んで9の字ポーズやモップを使った空を飛ばす練習、などいっぱい楽しんでリフレッシュできた。

